

第46回星の降る里・芦別健夏まつり

7月18日と19日の2日間にわたって開催された星の降る里・芦別健夏まつり。初日の健夏山笠追い山は雨に見舞われたものの、まずまずの天候に恵まれ、大勢の人でにぎわいました。

雨中の激走 健夏山笠「追い山」

重さ約1トンの「^か昇き山」3本が約2^{キロ}のコースでタイムを競う「追い山」。水法被姿で力の限り出し尽くす男たちに沿道から盛んな声援が送られました。

本前で「祝いめでた」を歌う今年が一番山笠「北大黒流」



今年初めて「一番時計」(タイムレース1位)となった「緑幸流」

J R 芦別駅横に設置された「飾り山」



勢い水を浴びて最後の力を振り絞る「栄流」

芦別子供太鼓の子どもたちも勇壮な演奏でまつりに花を添えました



華やかに「千人踊り」

まつりのフィナーレを飾った「千人踊り」。子どもからお年寄りまで、さまざまな趣向をこらした衣装も華やかに踊りの輪ができました。

地域おこし協力隊員らが出店したかき氷の店も好評



北日本自動車大学校にモンゴルから研修生。自動車整備技術学ぶ



専門学校北日本自動車大学校にモンゴルから通訳1人を含む6人の自動車整備研修生が入学し、自動車整備技術を学んでいます。

これは、財団法人自治体国際化協会の自治体職員協力交流事業として滝川市が行っているもので、滝川市では平成23年度から毎年同国から農

業研修生を受け入れてきましたが、今年度はモンゴル国側が、自動車整備技術研修を希望したため、同校に研修を委託されたものです。

研修生は、学生寮で生活しながら、一般学生と一緒に自動車整備技術を学んでおり、10月末まで行われます。

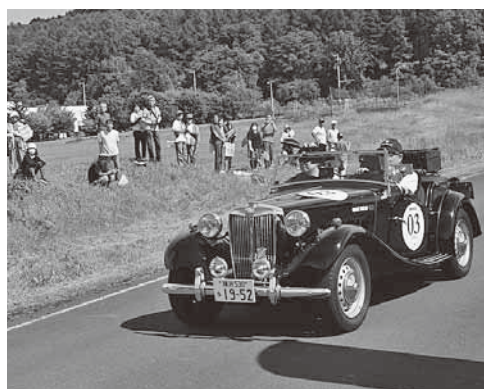
北海道クラシックカーラリー参加車両が芦別で区間競技行う

往年の名車が全国から集まり、北海道内を走る「北海道クラシックカーラリー2015」が7月10日から3日間にわたって開催され、このうち10日には、専門学校北日本自動車学校のテストコースを使って区間競技が行われました。

2回目となった今年は31台が参加。同日午前、札幌市内をスター

トし、日本海側を北上、留萌市から滝川市を経由して午後2時過ぎに芦別市に入りました。

テストコースではチェックポイントを設けて競技が行われ、コース脇ではクラシックカーファンなどが「この近くでは滅多に見られない珍しい車ばかり」と、興味深げに見学する姿が見られました。



JTサンダーズが芦別合宿。リーグ優勝祝うパーティーを開催



男子バレーボールVプレミアリーグのJTサンダーズが7月20日から26日まで芦別合宿を行いました。

同チームの芦別合宿は、17年連続17回目。昨シーズンは、全日本選手権大会で優勝。また、Vプレミアリーグではチーム創設以来初

めて優勝しました。

22日には総合福祉センターで「ウエルカムパーティー」が盛大に開催され＝写真＝、市民らバレーボールファンが詰めかける中、選手たちは、「Vプレミアリーグ連覇へ向けて一層頑張ります」と声援にこたえていました。

自分を磨く夏休み。芦別高校生が短期留学やリーダー養成研修へ

芦別高校では、この夏期休暇中、芦別市の助成によりオーストラリア・シドニーの語学学校（SEL C）へ4人が短期留学するほか、福岡県で行われる「日本の次世代リーダー養成塾」の北海道派遣高校生として、1人が参加。出発を前に7月22日、5人の生徒が市役所を訪れ、今野市長に抱負などを述べました。

語学留学するのは、石崎翔大さん、荒當護さん、末野優花さん、戸邊佑太さんで、7月25日から8月9日までの日程。また「次世代リーダー養成塾」には、片山拓馬さんが、7月25日から8月7日まで参加します。

皆さんは、「視野を広げて、将来に生かしたい」などと述べるなど、気持ち新たにしていました。



左から片山さん、石崎さん、荒當さん、今野市長、末野さん、戸邊さん